

小さなホテルとして建てられた趣ある建物
中島らもの最初の事務所もここにあった

伏見ビル



青山ビルの西隣に建つ伏見ビルは、1923年にホテルとして建てられたといわれている。現在ギャラリーとして使われている1階にはかつて理髪店があり、今も大きな鏡が残る他、ビリヤード場もあったという。エントランスから左右対称に上っていく階段や、廊下に沿ってリズムカルに並ぶ個室の扉は、確かにホテルの雰囲気を感じさせる。昭和のはじめに現オーナーの先代が取得しテナントビルとなったが、転用時には外観も含めて大幅な改修を施したとみられる。全体に丸みを帯びたアールデコ調のデザインは、他の船場の近代建築とは趣の異なるやさしい印象。

(高岡伸一)

旧 称：澤野ビルディング
所在地：大阪市中央区伏見町 2-2-3
建設年：1923年
構造・規模：RC造3階（一部4階）
設 計：長田岩次郎